

2023

隣保館だより

9月号



NO. 360

発行・編集

鹿沼市隣保館

鹿沼市万町 931-1

Tel.0289-64-4776

ウェルフェア in かぬま 2023&福祉と人権のつどい

10月22日(日)、5年ぶりとなる『ウェルフェア in かぬま 2023 & 福祉と人権のつどい』が、総合福祉センター、南部地区会館、隣保館の3館合同で開催されます。

ご家族やお友達もお誘いあわせの上、ぜひ、おいでください。

期 日 10月22日(日) 9:30~14:00

会 場 鹿沼市総合福祉センター(万町931-1) 他

問合せ 南部地区会館 Tel.65-5764

9:30 式典・開会式

主催者挨拶、来賓祝辞、宣言文採択等

10:00 講演会「自分らしく生きる～多様な性が輝く社会～」

講師 加藤幹保さん

11:00 利用団体発表 鹿沼吟友会

音楽会「パラグアイの楽器アルパの音色」

演奏者 中山友里子さん

11:45 バザー販売

12:30 ビンゴゲーム大会

14:00 終了



販売・模擬店・催し

①飲食コーナー

綿菓子、ジュース販売(カフェ&ビア D-cat)

ベリーちゃん焼き(若者グループ鹿猫)

②模擬店

ピンポンつかみ取りチャレンジ、ヨーヨー釣り、駄菓子屋

③赤い羽根共同募金活動

④介護服リフォーム「ミモザ」

介護服作品の展示

⑤点訳グループ「桐」

点字体験会(一般・児童)

⑥鹿沼市中途失聴・難聴会協会

バザー販売(小物、野菜等)

⑦鹿沼市手をつなぐ育成会

体験会コーナー(一般・児童)

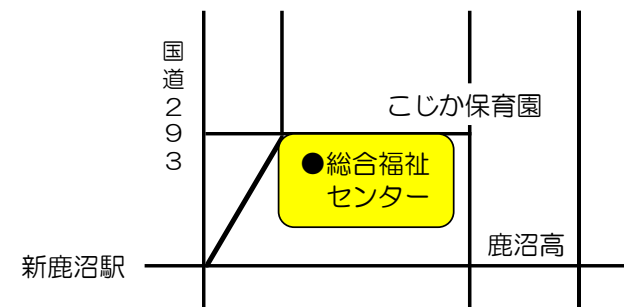
⑧明治安田生命

血管年齢測定他

⑨隣保館

人権パネル展

人権啓発コーナー



高齢者と人権

10月1日は、1991年に国連が制定した「国際高齢者デー」です。これは高齢者の権利や尊厳を守ること、高齢者の差別や虐待の廃絶などを目的としています。日本では、9月の第3月曜日に「敬老の日」という独自の祝日を設けています。

世界の高齢者の状況を見ると、2030年までに世界人口85億人に対し、60歳以上の人口が14億人に達します。

高齢化に伴う私たちの責務は、長寿がもたらす課題に対し、高齢者の社会参加や貢献活動についての認識を高め、これまでに培った豊富な経験や能力を引き出すことが大切です。

高齢者や障がい者などを社会から排除するのではなく、社会の中で共に助け合って生きていくことを推し進めなければなりません。このことは、持続可能な開発目標（SDGs）にも謳われています。

高齢者は、膨大な知識と経験の源です。私たちは、高齢者の積極的な社会参加や関与を促すよう努めなければなりません。誰もがいつかは高齢者になります。高齢者に優しく、生きやすい社会を築きましょう。隣保館も事業を通して、高齢者の生きがい（喜びや楽しみ）づくりを推進していきます。



鹿沼秋まつり2023

国指定重要無形民俗文化財・ユネスコ無形文化遺産の「鹿沼秋まつり」が、10月7日（土）・8日（日）の2日間にわたり開催されます。

新型コロナウイルス感染症や大雨の影響により中止が続いていましたが、5年ぶりの開催になります。

今年は、「蓬萊町」が一番町として、祭りの運営を取り仕切ります。また、鹿沼市制75周年、栃木県誕生150年の節目の年ということもあり、「下組」の蓬萊町、寺町、鳥居跡町をはじめ、26台も



の彫刻屋台が繰り出し、市街地を練り歩きます。絢爛豪華な彫刻屋台が織りなす鹿沼の秋の風物詩を楽しみましょう。

